

川島町長 飯 島 和 夫 様

川島町総合振興計画審議会
会 長 西 村 弥

第5次川島町総合振興計画（基本構想一部改訂・後期基本計画）（案）について（答申）

平成28年1月27日付け、川政発第1590号により諮問のありました第5次川島町総合振興計画（基本構想一部改訂・後期基本計画）（案）について、川島町総合振興計画審議会条例の規定に基づき、本審議会では慎重に検討審議を行った結果、第5次川島町総合振興計画（基本構想一部改訂・後期基本計画）として、適切なものと認められるので、答申します。本審議会における意見・要望について配慮され、将来像に掲げる「住む人に快適を 訪れる人に活力を 笑顔で人がつながるまち かわじま」の実現に向けて、町民と一体となって計画が推進されますよう、大いに期待します。

記

- 1 リーディングプロジェクトに関しては、ますます少子高齢化が進行すると予想されることから、人口減少への対応は最重要課題として取り組む必要があります。若い世代の定住と流入を図るには、子育て支援、魅力あるしごとの創出、住まいの確保など総合的に取り組み、最大限の効果に努められたい。また、従来の取り組みだけでなく、新しい試みにもチャレンジし、川島町の特色を活かしたまちづくりを進められたい。人口減少を克服し、地方創生の実現に向けて、PDCAサイクルを確立し、効果・検証を図り、効率的な事業実施に努められたい。
- 2 子育てに関しては、保護者が安心して働くことが出来るよう保育サービスの充実を図るとともに、子どもが身近で気楽に遊ぶことのできる環境づくりに努められたい。

- 3 屋敷林等の保全に関しては、景観維持や緑地の保全のため必要ではあるものの、時代の変化に応じ、持続性を含めた具体的な取り組みを検討されたい。

- 4 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の埼玉県内全面開通の交通利便性の向上によるポテンシャルを活かし、町が活性化する施策や税収を増やす施策を進める必要がある。
川島インターチェンジ周辺開発をはじめ、優良な企業の誘致に努め、町の活性化を強力に推進されたい。また、公共交通の充実については、利便性の向上について関係機関と連携し、徹底を図られたい。さらに、誰もが住み続けたいくなるような住宅・住環境を創出するとともに、住居系用地の土地の確保についても検討されたい。

- 5 農業に関しては、農地集積や経営の合理化を図り、安定した経営が図れるよう支援するとともに、新規就農者への支援をし、担い手の確保に努められたい。観光に関しては、町の観光資源を結ぶ観光周遊ルート形成の検討や町外から人を呼び込むため観光客の受け入れ体制を充実されたい。

- 6 川島町の未来を担う子どもたちの個性が十分伸ばせるよう、きめ細かい教育の推進を図られたい。

- 7 地域の結びつきの意識向上に努め、地域で町民同士が交流する機会や場を増やす取り組みを進めるとともに、人口減少に応じた地域の交流の拠点となる公民館や集会所等のあり方について検討されたい。